

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：カンボジア

日付：2009年3月26日

報告書名：平成20年度 日本NGO連携無償資金協力事業完了報告書

平成20年度 日本NGO連携無償資金協力 完了報告書

2009年3月26日

事業名	カンボジア王国における小学校建設事業
事業対象地	・カンボジア王国コンポントム州バライ郡トゥリアル集合村 プレイベン村 プレイベン小学校 ・カンボジア王国コンポントム州プラサット・バラン郡 サンダン集合村ダンハット村 ダンハット小学校
事業期間	事業期間：2008年2月5日～2009年2月4日
公的資金種別	平成20年度 日本NGO連携無償資金協力
総支出・返還金	総支出：85886.17米ドル
プロジェクト目標 および、達成度	学齢期児童の基礎教育環境が改善されることを事業目標とし、僻地、特に元クメール・ルージュ支配地域や旧戦闘地の子どもたちに十分な基礎教育の機会を提供する。
これまでの 実施内容・状況	(1) 校舎建設 【プレイベン小学校】 5教室の校舎が完成し、現在は4部屋を教室として、1部屋を職員室として使用している。4教室の内1教室は、幼稚園として使用しており、教員は地域住民が行っている。引き続き、郡教育局、州教育局に教員派遣要請を行っていく。 【ダンハット小学校】 5教室の校舎が完成し、現在は4部屋を教室として、1部屋を職員室として使用している。先生は生徒に校舎などに落書きをしないで大切にするように指導し、毎朝生徒が当番で教室を掃除している。教員と児童は一生懸命に自分の教室をきれいにし、飾り付けをしている。 (2) トイレの設置 【プレイベン小学校】 トイレ完成後から生徒に利用され始めている。生徒はトイレを使うことの意義や使わないことによる悪影響などの衛生教育、また使い方や掃除の仕方を理解し、毎朝交代で掃除を行っている。 【ダンハット小学校】 トイレ完成後から生徒に利用され始めている。初めてトイレを使用する生徒が多い中、当会職員による講習会で生徒はトイレを使うことの意義や使わないことによる悪影響などの衛生教育、また使い方や掃除の仕方を理解した。教員と児童は毎朝交代で掃除を行っている。

団体名：シャンティ国際ボランティア会

国名：カンボジア

日付：2009年3月26日

報告書名：平成20年度 日本 NGO 連携無償資金協力事業完了報告書

	<p>(3) ウォータータンクの設置</p> <p>【プレイベン小学校、ダンハット小学校】</p> <p>ウォータータンクは、トイレの横に設置された。校舎屋根の雨水がこの水タンクの中に溜まるようになっており、トイレともつながっているため、トイレ用の水として使用する。また、タンクの横の蛇口からも水が出るようになっており、手足洗用、花の水やり用としても使用することができる。</p>
成果	<p>(1)新校舎建設によって、教室環境が改善され、生徒収容能力の拡大が図られた。</p> <p>(2)トイレ、ウォータータンクの設置によって衛生状況の改善が図られた。</p> <p>(3)住民参加型建設工事、維持管理講習会の実施によって地域住民の学校維持意識が向上した。</p> <p>(4)校長、教員対象のモデル校への合同視察研修によって、学校運営能力の意識が高まり、能力も向上した。</p>
今後の方針	<p>(1)本事業の目標はほぼ達成されたため、維持管理は受益者にハンドオーバーしていく。当会は独自の規定に則り、建設終了後2年目までモニタリングを実施する。</p> <p>(2)教育省の方針の中で、学校校舎建設は優先順位の中でも上位に位置しており、ニーズも高いことから、継続して実施していく。</p>